児童に見られるつまずき

　大事なことを落とさずに聞き、友達の内容を深める質問をすることができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　大事なことだけを付箋に書き、観点ごとに整理できるワークシートを用いることで、観点を明確にした質問をしたり、必要なことを取捨選択して内容を深めたりできるようにする

指導事例集ｐ．１９

１　学年・単元名　　第２学年　つたえたいことが聞く人によくわかる「あったらいいな、こんなもの発表会」をしよう

『あったらいいな、こんなもの』（話すこと・聞くこと）

２　単元目標

　　友達の話を聞き、質問したり、感想を述べたりすることができる。

ワークシート①②③④⑤

３　本時の目標

　　質問やアドバイスをしあい、道具の説明を詳しくすることができる。

ワークシート③④⑤⑥

参考：板書計画

４　本時の展開

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導上の留意点  **太字：つまずきに対する手立て** |
| １　単元目標と本時の目標を確認する。    めあて　話し合いをして、道具の説明をくわしくしよう    ２　話し合いの進め方を確認する。  思考・判断を促す課題：相手の道具の説明を聞いて、質問やアドバイスをする。  C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010563.JPG  ３　グループで話し合いを進める。  　　話し合いをしながら、ワークシートにアドバイスを書きこむ。  C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010575.JPG    順番を入れ替えて話し合いを行う  ４　話し合いの結果、どんなものが付け加えられ、自分の内容がどれだけ詳しくなったか発表する。    ５　今日のめあてに沿った振り返りを行う | ・　本単元で学習するめあて達成に向けて、本時の学習をおこなうことを意識させる。   * この時間の学習の進め方を、前時に学習したことを振り返りながら知る。   ワークシート③④   * 前時に話し合いのポイントを学習しているため、本時はフラッシュカードなどでの確認程度にする。 * 話型のカードなどを提示し、話が進みにくいグループの参考にさせる。 * 話し合いが進まないグループには声をかけたり、学習したことをふり返らせたりする。 * **ワークシートは、大事なことだけを付箋に書き、観点ごとに整理できるようにする。**   C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010579.JPG  ワークシート⑥   * 説明が詳しくなるような質問をしているグループを紹介する。 * 児童のワークシートを投影機で写し、付け加えた部分を説明する。   （時間があれば自己評価ができるような項目を書いたワークシートに記入させる。） |